



2022. 2. 15 自然センター周辺で撮影

ニホンズイセン (ヒガンバナ科)

冬から春にかけて花を咲かせる、地中海沿岸からやってきた多年草です。

水辺に咲き、仙人のように^{じゅみょう}寿命が長く清らかだということから「水仙」という名前がついたと言われている。うつむき気味な花がきれいですが、全体に毒があり、ニラと間違えて食べてしまう被害がよく起こります。ニラ特有の葉のにおいはありませんので、注意してください。